

シラバス

教 科	科 目	単 位 数	学 年	コ ー ス	組
総合的な探究の時間		1	1	/	1～10組

教科書		副教材	
教科書		副教材	

科目の目標	<p>・探究の見方・考え方を働かせ，横断的・総合的な学習を行うことを通して，自己の在り方・生き方を考えながら，よりよく課題を発見し，解決していくための資質・能力を次のとおり身につけることを目指す。</p> <p>・コンピュータや情報通信ネットワークなどを適切かつ効果的に活用して，情報を収集・整理・発信できるようにする。</p>
-------	--

科目の概要	<p>① 1 学年は，「働く意味・自分で選ぶ自身の未来」をテーマに，将来について考える。</p> <p>② 保護者や，実際に働いている社会人から職業観を聞き，自分の働く意味を考える。</p> <p>③ 学んだ内容・知り得た内容をレポートにまとめあげ，発表する。</p>
-------	--

観点別評価			
3 観点	○「知識・技能」	○「思考力・判断力・表現力」	○「主体的に学びに向かう態度」
10 の 力	①「知力・学力」	②「課題対応力」 ③「論理的思考力」 ④「原因分析力」 ⑤「傾聴力」 ⑥「受信・発信力」	⑦「協働力」 ⑧「行動力」 ⑨「自己管理能力」 ⑩「自己実現力」
観 点 の 評 価	今まで，職業について知らなかったことがどの程度わかるようになったかを見る。	職業観について，自分なりの意見をもっているかを見る。自分のことを客観視して，自分の適性を判断する。	発表によって，自分の考えを他人に伝えられるかを見る。
評 価 の 方 法	レポート	レポート・発表	発表

シラバス

学 習 計 画		
学期	学 習 内 容 (単 元)	単 元 別 学 習 目 標
1 学 期	<p>□ 学年集会において、概要説明をする。</p> <p>①職業人へのインタビュー 身近な職業人の仕事についてインタビューを行い、その仕事内容・働くことの意味を確認し、レポートにまとめる。</p> <p>②「スタディサプリ進路適性診断」の診断結果および「適正診断結果とスタディサプリの活用につて」の講演を聞き、理解したこと・考えたことをレポートにまとめる。</p> <p>③上記の内容を踏まえ、夏期休業中に行うインタビュー対象者を決め、アポイントを取る。</p>	<p>大学教育の専門性の先にある、働くということに対する自らの課題・自己はどうかを考える。現役の職業人の職業観、高校生時に必要な経験、就職までに必要な資格などを聞くことで、今後の自分の生き方について考える。</p> <p>診断結果から興味のある職業や身近な仕事について調べ、働くことの意義を理解し、自分自身の将来計画を立てる。</p> <p>夏季休業中に行うことも含めた内容を発表できるようにする。</p>
2 学 期	<p>①夏期休業を利用して、保護者以外の職業人へのインタビューを行い、その仕事内容・働くことの意味をまとめ、3分以内のプレゼンテーション動画を作成する。</p> <p>②プレゼンテーション動画をクラス内で視聴し合うことで、プレゼンテーションの工夫を共有し、相互評価を行うことで自身の能力の向上に努める。</p> <p>③「16歳の仕事塾」の講演を聞くことにより、仕事に関するワークショップを体験することによって、学んだことをレポートにまとめる。</p>	<p>様々な情報をもとに、高校卒業後の進路について考える。また、職業人の体験談を聞き、実際の職業に対する認識を明確に持つ。</p> <p>発表や動画作成を行うことにより、生徒間での考え方の共有や発見などにつなげる。</p>
3 学 期	<p>①冬季休業を利用して、これまでに作成したレポートやポートフォリオを振り返り、何を学び・何を考えたか、将来の職業に対する自信の展望をまとめる。まとめた内容をプレゼンテーション資料（ポスターもしくはPower Point）を作成することで、クラス内で発表する。</p> <p>②学年末試験後に、クラス代表による学年での発表会を聞き、自分の職業観の参考にすると共に、プレゼンテーション能力を高める。</p>	<p>年間を通じて学んだものの成果発表を行う。</p>